

第814圖

からかさばな科



しらねにんじん
Cnidium ajanense Drude.

高山ノ向陽草地ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ10cmヨリ30cm内外アリ。根ハ直根ニシテ瘦セ稍硬シ。莖ハ瘦長ニシテ立チ、疎ニ梢ニ分枝ス。葉ハ再羽狀複葉ニシテ小葉ハ分裂シ廣狹一ナラズ。質稍厚クシテ平滑、莖ト共ニ毛ナシ。根葉并ニ脚葉ハ長柄ヲ有シ梢葉ハ小形ニシテ柄短ク、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。枝末ニ小形ノ複繖房花穂ヲ成シテ繖梗多カラズ、小白花ヲ繖着ス。花瓣五片、内曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。果實ハ長橢圓形、稍平扁ニシテ翼ナシ。

第815圖

からかさばな科



やまうゐきやう

一名 いはうゐきやう・しらまにんじん
Cnidium Tachiroei Makino.
(=*Seseli Tachiroei Franch. et Sav.;*
Tilingia Tachiroei Kitag.)

中部ノ高山帯ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10-20cm。根ハ稍肥厚、地中ニ直下ス。根出葉ハ數箇、長葉柄アリテ三四羽狀ニ全裂シ、各裂片ハ極メテ細ク線形ヲ呈シ、而モ其方向種々ナルヲ以テ容姿細弱纖麗宛トシテうゐきやう葉ノ態アリ、莖葉ハ小ニシテ互生シ柄本ニ著シク葉鞘ヲ具フ。七月、直立セル莖上ニ二三分枝シ各其頂ニ複繖形花序ヲ成シテ小ナル碎白花ヲ綴リ、繖梗十條内外、總苞二三片長大ナリ、小繖梗ハ十五條内外ニシテ小總苞片アリ。花瓣ハ五、上部内曲ス。雄蕊ハ五、花外ニ挺出ス。子房ハ下位、花柱ハ二。果實ハ橢圓形、長サ5mm許、滑澤ニシテ翼無ク宿存ノ花柱ハ著シク鉤曲シテ顯著ナリ。ほそばのしらねにんじんニ似テ葉片更ニ細ク、花柱長キヲ以テ區別シ得ベシ。和名山尚香ハ山ニ生ジテ其葉うゐきやうノ如ケレバ云ヒ、岩尚香ハ岩上ニ生ズルヨリ云ヒ、白山胡蘿蔔ハ加賀白山ニ生ズルヨリ云フ。

第816圖

からかさばな科



せんきやう (芎藭)

Cnidium officinale Makino.

支那原産ニシテ往時我邦ニ渡來シ、薬用植物トシテ今諸國ニ栽培スル多年生草本。莖ハ直立シテ高サ凡30-60cmニ達シ、圓柱形ニシテ疎ニ分枝ス。葉ハ淺綠色ヲ呈シ、再羽狀複葉ニシテ小葉ハ尖鋸齒アリ。根生葉ハ長柄ヲ有シ、莖生葉ハ互生シ、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。秋時、枝端ニ複繖形花穂ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ開ク。花瓣五片、内曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。本邦ニテハ果實成熟セズ。地下莖ヲ薬用トス、佳香アリ。和名ハ川芎ニ基キ、川芎ハ支那四川省ヨリ出ヅル本品優秀ナルヲ以テ四川芎藭ヲ略シテ川芎ト云フ。

にほんたうき 慣用名 たうき
Ligusticum acutilobum
Sieb. et Zucc.

佳香アル多年生草本ニシテ、山地ノ岩間ニ自生スレドモ、又薬用植物トシテ人家ニ栽エラル。莖直立シテ分枝シ、葉柄等ト共ニ紫黑色ヲ呈シ、高サ凡60-90cm許アリ。葉ハ再三裂複葉ヲ成シ、小葉ハ卵狀披針形ニシテ尖リ尖鋸齒アリ、葉面深綠色ニシテ光澤アリ、根生葉ニハ長柄アリ、莖生葉ハ其柄漸ク短ク、下ハ長鞘ヲ成ス。夏秋ノ間、枝端ニ複繖形花穂ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ着ク。花瓣五片、内曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。果實ハ長橢圓形。根ヲ薬用トス。和名日本當歸ハ日本産當歸ノ意、支那ノ當歸ハ本邦産ノ者ト異ナレリ。漢名 當歸(誤用)

第817圖

からかさばな科



いのんご (詩薷)

Anethum graveolens L.

南歐・えちぶト・喜望峰地方等原産ノ多年生草本ニシテ今日我邦ニテハ偶ニ培養セラルルニ過ギズ。莖ハ直立シテ分枝シ、高サ60-90cm許アリ。葉ハ三羽狀複葉ニシテ多裂シ、裂片狹長線形ヲ呈ス。葉柄本ハ鞘ヲ成シ、根生葉ニハ長柄アリ。葉狀酷ダウゐきやうニ似タリ。夏月、枝末ニ複繖形花穂ヲ成シテ多數黄色ノ細花ヲ開ク。花瓣五片、内曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。果實ハ橢圓形ニシテ平扁ナリ。香味料トス。

第818圖

からかさばな科



うゐきやう (藎香・茴香)
Foeniculum vulgare Mill.

歐洲原産ニシテ往時我邦ニ渡來シ、人家ニ栽培セラルル多年生草本ニシテ、芳香ヲ有ス。春時宿株ヨリ葉ヲ叢出ス。莖ハ直立シテ上部ニ分枝シ、平滑ナル圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ、高サ凡2m許ニ及ブ。葉ハ大ニシテ多裂シ、裂片多數ニシテ絲狀ヲ成ス。根生葉ハ長柄ヲ具ヘ、莖生葉ハ其柄漸ク短ク、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。夏日、枝末ニ大ナル複繖形花穂ヲ成シテ多數ノ小黄花ヲ開ク。花瓣五片、内曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。果實ハ卵狀橢圓形ニシテ香氣強ク、薬用或ハ香味料ニ用ケラル。和名ハ茴香ヨリ來リ、うゐハ茴ノ唐音、きやうハ香ノ漢音ナリ。

第819圖

からかさばな科

